スイッチのリモートネットワークモニタリング (RMON)統計情報の管理

目的

リモートネットワークモニタリング(RMON)は、ローカルエリアネットワーク(LAN)のモニ タリングとプロトコル分析をサポートするために、インターネット技術特別調査委員会 (IETF)によって開発されました。これは、異なるネットワークモニタとコンソールシステ ムがネットワーク監視データを相互に交換できるようにする標準の監視仕様です。RMONを 使用すると、ネットワーク管理者は、特定のネットワーキングニーズを満たす機能を持つネ ットワークモニタリングプローブとコンソールから選択できます。RMONは、ネットワーク 監視システムが提供できる情報を明確に定義します。統計情報、イベント、履歴、アラーム 、ホスト、ホスト、ホストのトップN、マトリクス、フィルタ、キャプチャ、およびトーク ンリングは、RMONの10のグループです。

スイッチの[RMON Statistics]ページには、パケットサイズに関する詳細情報と、物理層エラ ーに関する情報が表示されます。情報はRMON規格に従って表示されます。オーバーサイズ のパケットは、次の条件を持つイーサネットフレームとして定義されます。

- ・パケット長が最大受信ユニット(MRU)バイトサイズを超えています。
- ・衝突イベントが検出されませんでした。
- レイトコリジョンイベントが検出されませんでした。
- •受信(Rx)エラーイベントが検出されませんでした。
- ・パケットに有効な巡回冗長検査(CRC)があります。

この記事では、スイッチのRMON統計情報を管理する方法について説明します。

該当するデバイス

- •Sx250シリーズ
- •Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

[Software Version]

- 1.4.7.05 Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

スイッチのRMON統計情報の管理

インターフェイスのRMON統計情報の管理

ステップ1:スイッチのWebベースのユーティリティにログインし、[**Status and Statics**] > [RMON] > [Statistics]を選択します。

注:この例では、SG350X-48MPスイッチが使用されています。

 Status and Statistics
System Summary
CPU Utilization
Interface
Etherlike
Port Utilization
802.1x EAP
ACL
TCAM Utilization
Health and Power
Diagnostics
▼ RMON
Statistics
View Log

ステップ2:[Interface]エリアで、イーサネット統計情報を表示するインターフェイスを選択します。

注:この例では、ユニット1のポートGE2が選択されています。

Statistics	
Interface:	O Unit 1 ♦ Port GE2 ♦ OLAG 1 ♦

注:Sx250やSx300シリーズスイッチなどのスタック可能ではないスイッチがある場合、オ プションはポートとLAGのみです。

Interface:	O Port	GE2 🛔 🔿 LAG	[1≜]
interface.	• • • • •		<u> </u>

ステップ3:[Refresh Rate(リフレッシュレート)]領域からリフレッシュレートをクリック します。これは、インターフェイス統計情報が更新されるまでの時間です。

Refresh Rate:	No Refresh
	15 sec
	🔔 30 sec
	(0)60 sec
	\sim

注:この例では、60秒が選択されています。

選択したインターフェイスに関する次の統計情報が表示されます。

Bytes Received:	1792576
Drop Events:	0
Packets Received:	6079
Broadcast Packets Received:	40
Multicast Packets Received:	897
CRC & Align Errors:	0
Undersize Packets:	0
Oversize Packets:	0
Fragments:	0
Jabbers:	0
Collisions:	0
Frames of 64 Bytes:	5368
Frames of 65 to 127 Bytes:	1761
Frames of 128 to 255 Bytes:	653
Frames of 256 to 511 Bytes:	1761
Frames of 512 to 1023 Bytes:	1553
Frames of 1024 Bytes or More:	2227
Clear Interface Counters	Refresh Graphic View View All Interfaces Statistics

- Bytes Received:受信したオクテット。不正なパケットとFCSオクテットが含まれます が、フレーミングビットは含まれません。
- Drop Events : パケットがドロップされました。
- Packets Received:マルチキャストおよびブロードキャストパケットを含む、正常な受信パケット。
- Broadcast Packets Received : 受信した良好なブロードキャストパケット。この数には、マルチキャストパケットは含まれません。
- Multicast Packets Received:良好なマルチキャストパケットを受信しました。
- CRCおよびAlign Errors:発生したCRCおよびAlignエラー。
- Undersize Packets:受信したサイズが小さいパケット(64オクテット未満)。
- Oversize Packets:受信したオーバーサイズのパケット(2,000オクテット以上)。
- Fragments:64オクテット未満のフラグメントまたはパケット。フレーミングビットを除き、フレームチェックシーケンス(FCS)オクテットを含む。
- Jabbers:1632オクテットよりも長いパケットを受信しました。この数はフレームビット を除外しますが、整数個のオクテット(FCSエラー)を持つ不正なFCSまたは整数以外 のオクテット(アライメントエラー)番号を持つ不正なFCSを含みます。Jabberパケッ トは、次の条件を満たすイーサネットフレームとして定義されます。

- パケットデータの長さがMRUを超えています。

- パケットに無効なCRCがあります。

- 受信(Rx)エラーイベントが検出されませんでした。

• Collisions:受信したコリジョン。ジャンボフレームが有効な場合、Jabberフレームの

しきい値はジャンボフレームの最大サイズまで上げられます。

- •64バイトのフレーム:送受信された64バイトを含むフレーム。
- •65~127バイトのフレーム:送受信された65~127バイトを含むフレーム。
- ・128 ~ 255バイトのフレーム:送受信された128 ~ 255バイトを含むフレーム。
- •256~511バイトのフレーム:送受信された256~511バイトを含むフレーム。
- •512~1023バイトのフレーム:送受信された512~1023バイトを含むフレーム。
- 1024バイト以上のフレーム: 1024 ~ 2000バイトを含むフレーム、および送受信され たジャンボフレーム。

ステップ4:(オプション)選択したインターフェイスの**カウンタをクリアす**るには、[Clear Interface Counters]をクリックします。

Bytes Received:	1792576
Drop Events:	0
Packets Received:	6079
Broadcast Packets Received:	40
Multicast Packets Received:	897
CRC & Align Errors:	0
Undersize Packets:	0
Oversize Packets:	0
Fragments:	0
Jabbers:	0
Collisions:	0
Frames of 64 Bytes:	5368
Frames of 65 to 127 Bytes:	1761
Frames of 128 to 255 Bytes:	653
Frames of 256 to 511 Bytes:	1761
Frames of 512 to 1023 Bytes:	1553
Frames of 1024 Bytes or More:	2227
Clear Interface Counters	Refresh Graphic View View All Interfaces Statistics

ステップ5:(オプション)[**OK**]をクリックし**て、イ**ンターフェイスの統計情報をクリアしま す。



This operation will clear the interface statistics, the Etherlike statistics and the RMON statistics for the selected interface.



ステップ6:(オプション)[更新]をクリックし**て統計**ページを更新します。

Bytes Received:	1792576
Drop Events:	0
Packets Received:	6079
Broadcast Packets Received:	40
Multicast Packets Received:	897
CRC & Align Errors:	0
Undersize Packets:	0
Oversize Packets:	0
Fragments:	0
Jabbers:	0
Collisions:	0
Frames of 64 Bytes:	5368
Frames of 65 to 127 Bytes:	1761
Frames of 128 to 255 Bytes:	653
Frames of 256 to 511 Bytes:	1761
Frames of 512 to 1023 Bytes:	1553
Frames of 1024 Bytes or More:	2227
Clear Interface Counters	Refresh Graphic View View All Interfaces Statistics

これで、スイッチのインターフェイスのRMON統計情報が正常に管理されるはずです。

すべてのインターフェイスのRMON統計情報の表示

ステップ1:[Statistics]ページで[**View All Interfaces Statistics**]をクリック**し、テーブル**ビュー 内のすべてのポートを表示します。

Bytes Received:	1792576		
Drop Events:	0		
Packets Received:	6079		
Broadcast Packets Received:	40		
Multicast Packets Received:	897		
CRC & Align Errors:	0		
Undersize Packets:	0		
Oversize Packets:	0		
Fragments:	0		
Jabbers:	0		
Collisions:	0		
Frames of 64 Bytes:	5368		
Frames of 65 to 127 Bytes:	1761		
Frames of 128 to 255 Bytes:	653		
Frames of 256 to 511 Bytes:	1761		
Frames of 512 to 1023 Bytes:	1553		
Frames of 1024 Bytes or More:	2227		
Clear Interface Counters	Refresh	Graphic View	View All Interfaces Statistics
	T CONTROL OF	Citipino rion	

ステップ2:(オプション)[Refresh Rate]ドロップダウンリストからリフレッシュレートを 選択します。これは、インターフェイス統計情報が更新されるまでの時間です。

Statistics								
Refresh Rate:	✓ No Refresh							
	15 sec							
RMON Stat	30 sec							
Filter: Inter	60 sec							

注:この例では、60秒が選択されています。

ステップ3:[Interface Type]ドロップダウンリストからインターフェイスタイプを選択し、[Go]をクリ**ックします**。

RMON Statistics Table							
Filter: Interface Type equals to	Port of Unit 1 🗘 🛛 Go						

注:この例では、ユニット1のポートが選択されています。

RMON統計情報テーブルには、選択したスイッチのすべてのポートの統計情報が表示されます。

interface.	Bytes	Drop	Packets	Broadcast Packets	Multicest Packets	CRC & Align	Undersize	Oversize	Fragments	Jabbers	Collisions	Frames of	Frames of	Frames of	Frames of	Frames of	Frames of
	Received	Events	Received	Received	Received	Eron	Packets	Packets				64 Dyles	65 to 127 Bytes	128 to 255 Bytes	256 to 511 Bytes	512 to 1023 Bytes	1024 Bytes or More
GE1	1324735	0	8045	246	1108	0	0	0	0	0	0	7571	3778	1824	2782	1580	1924
062	4679038	0	17734	114	2260	0	0	0	0	0	0	16160	3036	1583	4638	6177	8303
663	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
GE4	0		0		0	0		0	0	0	0			0	0	0	
065	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	
GEB	0	. 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
067	7271734	0	8736	16	263	0	0	0	0	0	0	7639	1622	946	2722	3003	3964
GEB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ステップ4:(オプション)選択したインターフェイスの**カウンタをクリアす**るには、[Clear Interface Counters]をクリックします。

O GE27	0	0	0	0	0	0
O GE28	0	0	0	0	0	0
Clear Interface Counters		Clear All Inte	erfaces Counte	rs View Interface Sta	tistics R	efresh

ステップ5:(オプション)[更新]をクリックして統計ページを更新します。

GE27	0	0	0	0	0	0
O GE28	0	0	0	0	0	0
Clear Interface Counters Clear All Interfaces Counters View Interface Statistics					tatistics	Refresh

これで、スイッチのすべてのポートのRMON統計情報が正常に表示されます。

インターフェイスのグラフィックRMON統計情報ビュー

注:この機能は、Sx300およびSx500シリーズスイッチでは使用できません。

ステップ1:[統計]ページで、[グラフィックビュー]ボ**タンをクリ**ックして、これらの結果をグ ラフィック形式で表示します。

Bytes Received:	1792576
Drop Events:	0
Packets Received:	6079
Broadcast Packets Received:	40
Multicast Packets Received:	897
CRC & Align Errors:	0
Undersize Packets:	0
Oversize Packets:	0
Fragments:	0
Jabbers:	0
Collisions:	0
Frames of 64 Bytes:	5368
Frames of 65 to 127 Bytes:	1761
Frames of 128 to 255 Bytes:	653
Frames of 256 to 511 Bytes:	1761
Frames of 512 to 1023 Bytes:	1553
Frames of 1024 Bytes or More:	2227
Clear Interface Counters	Refresh Graphic View View All Interfaces Statistics

ステップ2:[Interface]エリアで、イーサネット統計情報を表示するインターフェイスを選択します。

注:この例では、ユニット1のポートGE2が選択されています。

Statistics	
Interface:	O Unit 1 ♥ Port GE2 ♥ O LAG 1 ♥

注:Sx250シリーズスイッチなど、スタック可能ではないスイッチがある場合、オプション はポートとLAGのみです。



ステップ3:(オプション)表示するフレームサイズを確認します。



注:この例では、256 ~ 511バイトのフレーム、512 ~ 1023バイトのフレーム、および 1024 ~ 1023バイト以上のフレームが選択されています。

ステップ4:(オプション)[Time Span]エリアで、表示するRMON統計情報のタイムスパン をクリックします。



注:この例では、[Last Hour]が選択されています。

グラフには、選択したインターフェイスとスイッチのフレームのRMON統計情報が表示され ます。



これで、スイッチのインターフェイスのグラフィックRMON統計情報が正常に表示されたは ずです。